

ブレーキマスタシリンダリザーバフィラキャップASSYを取りはずす。

- ii. ブレーキフルードをリザーバのMIN-MAXの間まで補充する。
- iii. IG OFFの状態で、SST(TaSCAN)をDLC3コネクターに接続する。

SST

09991-70201

iv. IG ONにして、SST(TaSCAN)の電源スイッチをONし、SST(TaSCAN)のメニュー画面から、[作業サポート]→[ABS・VSC・ECB(電子制御ブレーキシステム)]→[エア抜き]を選択する。

シャシ > ABS・VSC・TRC > 作業サポート

7	/フ / ABS・VSU・IRU / IF来リホート
	項目名
	エア抜き

実行

v. エア抜きの種別の選択で、[通常のエア抜き]を選択し、実行する。

参 考

リザーバレベルスイッチコネクターを切り離す必要はない。

- vi. SST(TaSCAN)の指示に従い、フルード取替を行う。
- vii. フルード取替終了後、各ホイールシリンダのブリーダプラグを締め付ける。

トルク:

フロントブリーダプラグ: 8.3 N·m (85 kgf·cm) リヤブリーダプラグ: 11 N·m (112 kgf·cm)

- viii. ブレーキマスタシリンダリザーバフィラキャップASSYを取り付ける。
- c. ダイアグノーシスコード消去

参考:

要領はブレーキ>ブレーキコントロール>電子制御ブレーキシステム>ダイアグコード点検/消去参照

- d. SST(TaSCAN)をOFFし、IG OFFする。
- e. ブレーキフルード漏れ点検
- f. カウルトップベンチレータルーバーCTR取り付け

